

奈良時代の仏教

学習日 月 日

点

1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

奈良時代、人々は伝染病やききんに苦しんでいた。
当時、（ A ）は国家を守り、政治を安定させる力をもつと
考えられていた。（ B ）天皇は、Aの力によって
国家を守ろうとし、国ごとに二つの寺を建てさせ、都
には大きな寺を建てて右の図の仏像をつくらせた。



① 右の図の仏像を、「〇〇寺の〇〇」という形で答えなさい。

()

② 文中のAにあてはまる語句を答えなさい。

()

③ 文中のBにあてはまる天皇の名前を答えなさい。

()

④ Bの天皇が国ごとに建てさせた二つの寺を、それぞれ何というか。

() ()

⑤ Bの天皇が右の図の仏像や寺をつくらせたのはなぜか。「仏教」「国」という語句を
使って簡潔に書きなさい。

()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい

奈良時代には、多くの僧が仏教の広まりに力をつくした。（ X ）は唐の僧で、
日本へ渡ろうとして何度も遭難し、目が見えなくなりながらも来日をはたした。
（ Y ）は民衆に仏教を広め、民衆の協力を得て橋やため池をつくるなど
したのち、大仏づくりにも協力した。

① X、Yにあてはまる僧の名前をそれぞれ答えなさい。

X () Y ()

② Xの僧が奈良に開いた寺を何というか。

()

③ Xの僧が、何度も失敗しながら日本へ来ようとしたのは何のためか。

()

④ 大仏づくりについて述べた文として正しいものを、次のア～ウから1つ選びなさい。

ア 全国から多くの農民が働き手として集められた

イ 唐の職人だけでつくった ウ 都の貴族だけでつくった

()

解答

- 1 ① 東大寺の大仏 ② 仏教 ③ 聖武 ④ 国分寺、国分尼寺
⑤ 仏教の力で国を守るため。
- 2 ① X 鑑真 Y 行基 ② 唐招提寺
③ 正式な仏教の教えを日本へ伝えるため。 ④ ア